

政策シート

(政策名) 自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現
(予算費目名) UD・男女共同参画費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指します。

◇関連するSDGsのゴール

③保健	④教育	⑤ジェンダー							
-----	-----	--------	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	10,108	15,558				
決算	9,000					
人件費(A)	37,900	44,200				
報酬(B)	114	176				
年間経費(予算又は決算+A+B)	47,014	59,934				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ユニバーサルデザインによるまちづくりに対する市民満足度	%	目標	17	17	18	18	19	19
		実績	16.7					
ユニバーサルデザインの理解度	%	目標	43	47	47	48	48	49
		実績	46.1					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指す。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
・第2次浜松市UD計画・第2期推進計画(H29-R3)に基づき各分野の事業の進捗管理を行った。	
・令和元年度の「UDによるまちづくりに対する市民満足度」は、前年度から3ポイント向上し16.7%となったが、目標数値(17%)の達成には至らなかった。	
・多様性と向き合うための心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成のための段階的な取組を図った。	
・ユニバーサル社会の実現に向け、ソフト、ハード、ハートの3つの連携による環境整備を図っていく必要がある。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	ユニバーサルデザイン推進事業	○	○	○		52,715	14,639	4.1	1.0		2.0	176
2	UD・男女共同参画運営経費 (一般諸経費のみ)					7,219	919	0.9				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						59,934	15,558	5.0	1.0		2.0	176

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) ユニバーサルデザイン推進事業

◇事業目的・事業対象

すべての人が暮らしやすいまちを築くため、様々な特性や習慣の違いなど多様性の理解を進め、一人ひとりが思いやりの心をもって主体的に行動できるよう、市民、事業者及び市の協働によりユニバーサルデザインによるまちづくりを推進する。

◇事業の概要

【R1-R4 重点戦略項目No.193、No.194】

・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行い環境整備を図る。

・UDについての理解を深め、多様な人への配慮、心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的とした様々なセミナーや研修会等を開催を行う。

○小中学校等におけるUD学習の支援

・UD学習資料配付(小4、中1)、出前講座、施設見学、UD講師派遣、企業のUD出前講座等

○市民、事業者等と協働でUDを推進する事業

・UD提案事業

○浜松市ユニバーサルデザイン審議会の開催

・ユニバーサルデザインの推進に関する重要事項を審議

○職員、教職員研修

・庁内におけるUDの浸透や情報伝達・配慮方法等を学ぶ研修の実施

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
		一般会計	自治事務(その他)	浜松市ユニバーサルデザイン条例	○	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	9,078	14,639				
	決算	8,357					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	8,357					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)		114	176				
人件費(千円)		31,600	37,900				
人工	正規	3.6	4.1				
	再任用(h31)	1.0	1.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.0	2.0				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.d	⑫生産・消費	
④教育	○ 4.1、4.2、4.3、4.5、4.6、4.7、4.8	⑬気候変動	
⑤ジェンダー	○ 5.1	⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

すべての人が暮らしやすいよう、まちづくりやものづくり、環境づくりを行っていこうとする考え方を推進していくことは、すべての人にとって公平な環境づくり(発展途上、教育差別、女性差別をなくす)へとつながっていくことが期待される。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
UD出前講座受講率(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	30	40	40	40	40	45	45
実績値	35	31					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
各区窓口での音声文字化アプリケーションの利用実績(件)					-		193
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		20	25	30	30	30	30
実績値		28					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
UD市民リーダー養成に伴う講座受講者数(人)							194
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		20	20	20	20	20	20
実績値		32					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4 重点戦略項目No.193】

○UD推進のための環境づくり

- ・外国人や高齢者、障がい者などコミュニケーションが難しい方が窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、ICTを活用したコミュニケーション支援を行う環境整備を図った。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、ブラジルパラリンピック選手が事前合宿として見込まれる公共施設のピクトグラムをISOに合わせ改修・設置を行った。

【R1-R4 重点戦略項目No.194】

○小中学校等におけるUD学習の支援

- ・UD学習資料配付(小4、中1)、出前講座、施設見学、UD講師派遣、企業のUD出前講座等を行った。
- ・学校等へ派遣できる市民講師を養成するため、UD学習支援ガイド養成講座を実施。

○市民、事業者、大学と協働でUDを推進する事業

UD提案事業、UD学習支援ガイド養成講座における連携等

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・第2次UD計画・第2期推進計画に基づき事業を実施した。
- ・UD出前講座受講率は、4%の減であった。教育委員会等が学校を対象に行ったパラリンピック選手とのふれあい事業と同講座の心のユニバーサルデザインを学ぶという趣旨が同様であったため、申込の選択により減となった。
- ・音声文字化アプリケーションは、令和元年度に各区役所窓口を導入し、外国人等とのコミュニケーション支援ツールとして28件の利用実績につながった。
- ・UD市民リーダー養成講座は、令和元年度からの段階的な人材育成事業として実施。受講者数は32名で全員がユニバーサルマナー検定3級を取得した。
- ・講座終了後、市民講師として活動を希望する方もおり、今後の協働事業に向けて期待できるものとなった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・誰もが容易に情報へのアクセスやコミュニケーションを図ることができるよう、窓口等でICTを活用したコミュニケーション支援を行った。
- ・ブラジルパラリンピック選手団事前合宿が行われる公共施設を対象に、ISO規格のピクトグラムの新設、改修を行うとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、多様な人々と向き合うための心の醸成と行動できる人材育成のほか、ソフト、ハード、ハートの3つの連携による環境整備を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・多様な人々と向き合うため、心のユニバーサルデザインの醸成とともに、UD推進を担うことができる人材を育成する。
- ・第3次ユニバーサルデザイン計画策定に向け市民意識調査等を行い、基礎資料とするなど準備を進める。
- ・ユニバーサルデザインのまちづくりを実現するため、より具体的な施策として、バリアフリー化が必要な地区を特定した上で、建築物や道路等の一体的な整備計画を策定する。

補助シート (事業名) ユニバーサルデザイン推進事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
193	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくりを図る
194	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する	多様性の理解や心のUDの醸成及びUD推進を担う人材育成を目的としたセミナー、研修会を開催する

事業シート (事業名) UD・男女共同参画運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,030	919				
	決算	643					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	643	919				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		6,300	6,300				
人工	正規	0.9	0.9				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1～R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工